

支援学校高等部 地理歴史（地理）

解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問 **1**、教科等に関する大問 **2**～大問 **5** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1**～大問 **4** については、マーク式解答用紙に、大問 **5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1**～大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「3」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、機関・団体の名称等の固有名詞や、法令や文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

1 特別支援教育に関連する法令や近年の動向について、次の(1)～(9)の問いに答えよ。

(1) 次の文は、「障害者基本法」(平成25年一部改正)の第四条の条文の一部である。次の空欄ア～ウに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(差別の禁止)

第四条 何人も、障害者に対して、障害を理由として、差別することその他の を侵害する行為をしてはならない。

2 の除去は、それを必要としている障害者が現に存し、かつ、その実施に伴う負担が過重でないときは、それを怠ることによつて前項の規定に違反することとならないよう、その実施について必要かつ がされなければならない。

| | ア | イ | ウ |
|---|------|-------|--------|
| 1 | 権利利益 | 社会的障壁 | 合理的な配慮 |
| 2 | 社会参加 | 社会的障壁 | 合理的な配慮 |
| 3 | 権利利益 | 経済的負担 | 計画的な配慮 |
| 4 | 社会参加 | 経済的負担 | 合理的な配慮 |
| 5 | 権利利益 | 社会的障壁 | 計画的な配慮 |

(2) 「発達障害者支援法」(平成28年一部改正)について、次の①～②の問いに答えよ。

- ① 次の文は、「第一章 総則」第一条の条文である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(目的)

第一条 この法律は、発達障害者の の適正な発達及び円滑な社会生活の促進のために発達障害の症状の発現後できるだけ早期に発達支援を行うとともに、 発達障害者の支援を行うことが特に重要であることに鑑み、障害者基本法(昭和四十五年法律第八十四号)の基本的な理念にのっとり、発達障害者が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、発達障害を早期に発見し、発達支援を行うことに関する国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、学校教育における発達障害者への支援、発達障害者の就労の支援、発達障害者支援センターの指定等について定めることにより、発達障害者の自立及び のためのその生活全般にわたる支援を図り、もって全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら する社会の実現に資することを目的とする。

| | ア | イ | ウ | エ |
|---|------|-------|------|----|
| 1 | 心理機能 | 切れ目なく | 社会参加 | 配慮 |
| 2 | 身体機能 | 総合的に | 協力体制 | 共生 |
| 3 | 心理機能 | 切れ目なく | 社会参加 | 共生 |
| 4 | 心理機能 | 総合的に | 協力体制 | 配慮 |
| 5 | 身体機能 | 総合的に | 社会参加 | 共生 |

② 次の各文のうち、「第二章 児童の発達障害の早期発見及び発達障害者の支援のための施策」
第八条の内容にあたるもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア 全て障害者は、社会を構成する一員として社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が確保されること。
- イ 国及び地方公共団体は、発達障害児（十八歳以上の発達障害者であって高等学校、中等教育学校及び特別支援学校並びに専修学校の高等課程に在学する者を含む。以下この項において同じ。）が、その年齢及び能力に応じ、かつ、その特性を踏まえた十分な教育を受けられるようにするため、可能な限り発達障害児が発達障害児でない児童と共に教育を受けられるよう配慮しつつ、適切な教育的支援を行うこと。
- ウ 国及び地方公共団体は、障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策を講ずるに当たっては、障害者その他の関係者の意見を聴き、その意見を尊重するよう努めなければならない。
- エ 大学及び高等専門学校は、個々の発達障害者の特性に応じ、適切な教育上の配慮をするものとする。
- オ 特別支援学校・小中学校間の転学について、その者の障害の状態の変化のみならず、その者の教育上必要な支援の内容、地域における教育の体制の整備の状況その他の事情の変化によっても転学の検討を開始できるよう、規定の整備を行うこと。

- 1 アーオ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエ
- 5 アーイーウーオ

- (3) 次の文は、中央教育審議会答申『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～』（令和3年1月26日）の一部である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第Ⅰ部 総論 3. 2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

(1) 子供の学び

- さらに、「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないよう、これまでも「日本型学校教育」において重視されてきた、 や体験活動などを通じ、子供同士で、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働しながら、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、様々な社会的な変化を乗り越え、 の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する「協働的な学び」を充実することも重要である。

第Ⅱ部 各論 4. 新時代の特別支援教育の在り方について

(3) 特別支援教育を担う教師の専門性向上

③ 特別支援学校の教師に求められる専門性

- 多様な実態の子供の指導を行うため、特別支援学校の教師には、障害の 及び心身の発達の段階等を十分把握して、これを各教科等や自立活動の指導等に反映できる幅広い知識・技能の習得や、学校内外の専門家等とも連携しながら 指導に当たる能力が必要である。

| | ア | イ | ウ | エ |
|---|--------|--------------|-------|--------------|
| 1 | 探究的な学習 | 生き生きと活躍できる社会 | 状態や特性 | リーダーシップを発揮して |
| 2 | 探究的な学習 | 生き生きと活躍できる社会 | 種類や程度 | 専門的な知見を活用して |
| 3 | 総合的な学習 | 生き生きと活躍できる社会 | 状態や特性 | 専門的な知見を活用して |
| 4 | 探究的な学習 | 持続可能な社会 | 状態や特性 | 専門的な知見を活用して |
| 5 | 総合的な学習 | 持続可能な社会 | 種類や程度 | リーダーシップを発揮して |

- (4) 次の文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第1章 総則 第4節 教育課程の実施と学習評価」の記述の一部である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第4節 教育課程の実施と学習評価

1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

各教科等の指導に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

- (1) 第2節の3の(1)から(3)までに示すことが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童又は生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うこと。

特に、各教科等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、、表現力等や学びに向かう力、人間性等を發揮させたりして、学習の対象となる物事を捉え思考することにより、各教科等の特質に応じた物事を捉えるや考え方（以下「見方・考え方」という。）が鍛えられていくことに留意し、児童又は生徒が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基にしたりすることに向かう過程を重視した学習の充実を図ること。

| | ア | イ | ウ | エ |
|---|-----|----|----|----|
| 1 | 洞察力 | 観点 | 情報 | 創造 |
| 2 | 判断力 | 視点 | 情報 | 創造 |
| 3 | 洞察力 | 視点 | 内容 | 企画 |
| 4 | 判断力 | 視点 | 情報 | 企画 |
| 5 | 判断力 | 観点 | 内容 | 創造 |

(5) 次の各文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第7章 自立活動 第3 個別の指導計画の作成と内容の取扱い」の記述の一部である。自立活動の具体的な指導方法や内容を設定するために留意すべき点について、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 個々の児童又は生徒の実態に応じた具体的な指導方法を創意工夫し、意欲的な活動を促すようにするものとする。
- イ 重複障害者のうち自立活動を主として指導を行うものについては、全人的な発達を促すために必要な基本的な指導内容を、個々の児童又は生徒の実態に応じて設定し、系統的な指導が展開できるようにするものとする。その際、個々の児童又は生徒の人間として調和のとれた育成を目指すように努めるものとする。
- ウ 自立活動の指導は、専門的な知識や技能を有する教師を中心として、全教師の協力の下に効果的に行われるようにするものとする。
- エ 児童又は生徒の障害の状態等により、必要に応じて、専門の医師及びその他の専門家の指導・助言を求めるなどして、適切な指導ができるようにするものとする。
- オ 自立活動の指導の成果が進学先等でも生かされるように、個別の教育支援計画等を活用して関係機関等との連携を図るものとする。

- 1 ア－イ－エ
- 2 イ－ウ－エ
- 3 ア－イ－ウ－エ
- 4 イ－ウ－エ－オ
- 5 ア－イ－ウ－エ－オ

(6) 次の各文のうち、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第3章 特別の教科 道徳」において示されている道徳科の目標、内容及び指導計画の作成と内容の取扱いについて、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア 児童又は生徒の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服して、強く生きようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図る必要があること。
- イ 体験活動に当たっては、安全と保健に留意するとともに、学習活動に応じて、小学校の児童又は中学校の生徒などと交流及び共同学習を行うよう配慮すること。
- ウ 各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動及び自立活動との関連を密にしながら、経験の拡充を図り、豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができるように指導する必要があること。
- エ 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養うこと。
- オ 知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、内容の指導に当たっては、個々の児童又は生徒の知的障害の状態、生活年齢、学習状況及び経験等に応じて、適切に指導の重点を定め、指導内容を具体化し、体験的な活動を取り入れるなどの工夫を行うこと。

- 1 アーウ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエ
- 5 アーイーウ

(7) 次の文は、「特別支援学校高等部学習指導要領解説の一部改訂について（通知）」（平成27年4月24日文科科学省）における記述の一部である。療養中の生徒及び障がいのため通学して教育を受けることが困難な生徒に対する多様な教育機会の確保の観点から、多様なメディアを利用し授業を行うことができることを趣旨として、改訂の内容が示された。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第2 改訂の内容

療養中の生徒及び障害のため通学して教育を受けることが困難な生徒に対して通信により行う教育には、 及び面接指導によるもののほか、通信衛星、光ファイバ等を用いることにより、多様なメディアを高度に利用して、文字、音声、静止画、動画等の多様な情報を一体的に扱うもので同時かつ に行われるもの（以下「メディアを利用して行う授業」という。）及び事前に収録された授業を、学校から離れた空間で、インターネット等のメディアを利用して配信を行うことにより、生徒が視聴したい時間に受講することが可能なもの（以下「 型の授業」という。）を含むこととしたこと。

また、メディアを利用して行う授業及び 型の授業が行われる各教科・科目又は各教科の特質に応じ、 により行う授業を相当の時間数行うものとしたこと。

| | ア | イ | ウ | エ |
|---|------|------|--------|----|
| 1 | 添削指導 | 双方向的 | オンデマンド | 対面 |
| 2 | 添削指導 | 永続的 | オンライン | 対面 |
| 3 | 教科指導 | 永続的 | オンデマンド | 遠隔 |
| 4 | 教科指導 | 双方向的 | オンライン | 対面 |
| 5 | 添削指導 | 双方向的 | オンデマンド | 遠隔 |

(8) 次の文は、「いじめSOS チームワークによる速やかな対応をめざして いじめ対応プログラム I」(平成19年6月 大阪府教育委員会)における障がいのある子どもの状況把握と対応についての内容である。内容の説明として正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 障がいのある子どもがいじめを受けている時、その子ども自身が「抵抗する」「いじめの状況を適切に周囲の者に伝える」など、自分から助けを求める行動を起こす場合が多く見られる。
- イ いじめの発生場所についても、学校内だけでなく、子どもの下校時や帰宅後、休日等に居住地域でも起こる場合が考えられる。このようなことから、障がいのある子どもに対するいじめは、隠匿性が高く、陰湿化しやすい傾向にあり、発見の遅れによって、より深刻な人権侵害事象となる可能性がある。
- ウ 学校のすべての教職員が、いち早く子どもの変化に気づくことが大切である。子どもとの日々のかかわりの中で、「理由のはっきりしないあざやけががある」、「原因はわからないが怯えているように見える」、「決まった場所に行きたがらない」等、少しでも普段と異なる様子が見られた時、教職員間で連絡を密にし、情報を共有することが必要である。状況によって、迅速に対応する必要がある。
- エ 保護者の気づきや訴えからいじめが発覚する場合もあるので、学校と家庭で子どもの様子を交流し合うなど、普段から保護者との連携を密にし、信頼関係を築く努力が必要である。
- オ 学校は、求められてから情報を提供するのではなく、保護者に対して積極的に情報を提供するようにする。たとえば、連絡帳などを通して、毎日の学校での活動内容やそのときの子どもの様子を具体的に伝えるようにする。

- 1 アーウ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエーオ
- 5 アーイーウーエーオ

(9) 次の文は、「セクシュアル・ハラスメント防止のために－障がいのある幼児・児童・生徒の指導や介助等における留意点－」（平成22年11月 大阪府教育委員会）の記述の一部である。大阪府におけるセクシュアル・ハラスメント防止のための視点について、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 幼児・児童・生徒の意思を可能な限り確認する。
- イ 介助の前に、これから何をするのか、幼児・児童・生徒に伝える。
- ウ 必要以上の身体接触をなくすよう、介助方法についての研修や共通理解を深める。
- エ 身体的な接触を伴う介助が必要な場面では、一人に対応する。
- オ 介助は同性が行うことを原則とし、同性であっても幼児・児童・生徒に不快感を与えることは避ける。

- 1 ア－イ－ウ
- 2 イ－エ－オ
- 3 ウ－エ－オ
- 4 ア－イ－ウ－エ
- 5 ア－イ－ウ－オ

2 日本史について、次の各問いに答えよ。

問1 次の(1)～(4)の問いに答えよ。

(1) 平安時代に関する次のA・Bの問いに答えよ。

A 『御堂関白記』は、平安時代の貴族社会を知ることのできる書物である。この日記を書いた人物はだれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 藤原道長
- 2 藤原頼通
- 3 藤原兼家
- 4 藤原道隆
- 5 藤原兼通

B 次のア～オのうち、平安時代に書かれた書物として、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。下の1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 『小右記』
イ 『権記』
ウ 『西宮記』
エ 『北山抄』
オ 『歎異抄』

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | × | × | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | × | ○ | ○ |
| 3 | × | ○ | ○ | × | ○ |
| 4 | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 5 | × | ○ | ○ | ○ | ○ |

(2) 室町時代に関する次のA・Bの問いに答えよ。

A 村内の秩序を自分たちで維持するために、村民自身が警察権を行使した。村民が警察権を行使することを何というか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 勘解由使
- 2 地下検断
- 3 刈田狼藉
- 4 地下請
- 5 使節遵行

B 1428年、近江で土民が蜂起し、徳政を求めた運動が畿内を中心として広範な地域に波及した。『大乘院日記目録』において、「日本開白以来、土民蜂起是初也」と記されたこの一揆のことを何というか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 播磨の土一揆
- 2 嘉吉の土一揆
- 3 正長の土一揆
- 4 山城の国一揆
- 5 加賀の一向一揆

問2 次の【表】は、日本人のノーベル賞受賞者の一部を表している。(1)～(4)の問いに答えよ。

【表】

| 受賞年 | 受賞者 |
|------|-------------------|
| 1965 | 朝永振一郎 … A |
| 1968 | 川端康成 ^① |
| 1973 | 江崎玲於奈 … B |
| 1974 | 佐藤栄作 ^② |
| 1981 | 福井謙一 … C |
| 1987 | 利根川進 … D |
| 1994 | 大江健三郎 … E |

(1) 下線部①の人物が書いた作品名を、次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 『羅生門』
- 2 『暗夜行路』
- 3 『雪国』
- 4 『金閣寺』
- 5 『風の歌を聴け』

(2) A～Eの人物に関する説明文として正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。下の1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 「抗体の多様性生成の遺伝的原理」の発見で、日本人初のノーベル医学生理学賞を受賞した。
- B トンネル効果の発見やトンネルダイオードと呼ばれる素子の発明によってトンネル分光学という新分野を開き、ノーベル物理学賞を受賞した。
- C 化学反応が起こる際の電子の役割を量子力学的に考察したフロンティア軌道理論を発表し、ノーベル化学賞を受賞した。
- D ヒトの皮膚細胞から人工多能性幹細胞の作製に成功し、ノーベル医学生理学賞を受賞した。
- E 『飼育』などの数々の作品を残し、海外でも高い評価を得てノーベル文学賞を受賞した。

| | A | B | C | D | E |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | × | ○ | × | ○ | × |
| 2 | ○ | × | × | × | ○ |
| 3 | ○ | × | ○ | × | × |
| 4 | × | ○ | ○ | × | ○ |
| 5 | × | ○ | ○ | ○ | × |

(3) 下線部②の人物が内閣総理大臣に在任していた期間に起こった出来事として、誤っているものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 沖縄返還協定が発効した。
- 2 日韓基本条約が調印された。
- 3 公害対策基本法が制定された。
- 4 非核三原則が提唱された。
- 5 第1回先進国首脳会議（サミット）が行われた。

(4) 朝永振一郎がノーベル賞を受賞した年から佐藤栄作がノーベル賞を受賞した年までの期間内にみられた日本経済の景気の通称として、正しいものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 神武景気
- 2 朝鮮特需
- 3 岩戸景気
- 4 いざなぎ景気
- 5 バブル経済

3 次の(1)～(10)の問いに答えよ。

(1) ローマ法について述べた文として正しいものを次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 リキニウス・セクスティウス法により、慣習法が成文化された。
- 2 陶片追放(オストラキスモス)の制度により、僭主になるおそれのある人物を国外に追放するようになった。
- 3 十二表法により毎年2名選出されるコンスルの1名は平民から選ばれるようになった。
- 4 ホルテンシウス法により、平民会決議が元老院で承認されなくとも法となることが定められた。
- 5 カエサルによって「ローマ法大全」が完成した。

(2) 中国史上の税制について述べた文として正しいものを、次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 均田制は東晋の孝文帝の時代にはじめられ、唐の時代には租・調・庸の税制が均田制に基づき行われた。
- 2 両税法は租・調・庸の税制にかわって採用され、所有している土地・財産に応じて、夏・秋2回の税が課された。
- 3 一条鞭法はモンゴル帝国が中国を支配するにあたって実施した税制である。
- 4 里甲制は明で実施され、魚鱗図冊と呼ばれる租税台帳や賦役黄冊と呼ばれる土地台帳を作成して政府の管理が行き届くようにした。
- 5 地丁銀制は、土地税と人頭税を別々に徴収する税制である。

(3) ヴェルダン条約、メルセン条約によって現在の三つの国の境界線の大筋が決定された。それらの国名の組合せとして正しいものを、次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 スペイン - フランス - ドイツ
- 2 スペイン - フランス - イタリア
- 3 イタリア - フランス - ドイツ
- 4 スペイン - フランス - オーストリア
- 5 フランス - ドイツ - オーストリア

- (4) 次の文はイスラム世界について述べたものである。下線部に関して、イスラム世界の君主について述べた次の1～5の文のうち誤っているものを一つ選べ。解答番号は

アッバース朝が最盛期をむかえる9世紀になると、イスラム法学や神学などを学んだウラマーが台頭し、宗教的な解釈権をめぐって、カリフと対立するようになった。その後、宗教的権威はウラマーの手に移った。

- 1 ブワイフ朝の下で、カリフ位は初めて世襲制となった。
- 2 セルジューク朝のトゥグリル＝ベクはアッバース朝カリフよりスルタンの称号を与えられた。
- 3 ファーティマ朝の君主がカリフを称した。
- 4 ハールーン＝アッラシードはアッバース朝が最盛期をむかえる頃にカリフに即位した。
- 5 初代のアブー＝バクルから第4代アリーまでをスンナ派では「正統カリフ」と呼んだ。

- (5) 次の文はヨーロッパの法について述べたものである。下線部に関して、中世ヨーロッパのできごとについて述べた次のア～オのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

中世前期の都市的集落の統治は明文化されていない慣習法によったと言われている。しかし、11世紀以降の集落の中には、領主と住民の関係を新たに文書で定め、住民の負担に明示的な制限を設ける例がみられた。

- ア コンスタンツ公会議が開かれ、聖地奪回のための十字軍が提唱された。
- イ イギリスの貴族たちは、エドワード3世に大憲章（マグナ＝カルタ）を認めさせた。
- ウ 聖職叙任権闘争がおき、教皇グレゴリウス7世が、神聖ローマ皇帝ハインリヒ4世を破門にした。
- エ トマス＝アキナスは「神学大全」を著し、キリスト教とアリストテレス哲学の調和を試みた。
- オ キリスト教の教会建築では11世紀からは修道院建築を中心に重厚なロマネスク様式が用いられ、12世紀からは都市の大聖堂を中心に高さを強調したビザンツ様式があらわれた。

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | ○ | × |
| 2 | ○ | ○ | × | × | × |
| 3 | × | × | ○ | × | ○ |
| 4 | × | × | ○ | ○ | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ | × |

(6) 18世紀のアメリカにおいて合衆国憲法成立までにおこった次のア～エのできごとを、おこった順に左から右へ並べた場合、正しいものはどれか。下の1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア ボストン茶会事件がおこった。
- イ ヨークタウンの戦いがおこった。
- ウ 砂糖法が制定された。
- エ 独立宣言が公布された。

- 1 ア → エ → イ → ウ
- 2 ウ → ア → エ → イ
- 3 ア → ウ → イ → エ
- 4 ウ → ア → イ → エ
- 5 ア → ウ → エ → イ

(7) 1919年にインドで施行された、政治活動の取締りを目的とした法律を何というか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 スミス法
- 2 タウンゼンド諸法
- 3 ホームステッド法
- 4 ローラット法
- 5 ワグナー法

(8) 第一次世界大戦後のできごとについて述べた文ア～オのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

ア トルコではムスタファ＝ケマルがトルコ共和国を成立させて、第一次世界大戦の戦勝国と新たにユトレヒト条約を結び、アナトリアを中心とする領土を認めさせた。

イ ドイツではエーベルトが大統領となり、ヴァイマル憲法が成立した。

ウ ロシアはラパロ条約でイギリスと国交を樹立し、四つのソヴィエト共和国からなるソヴィエト社会主義共和国連邦となった。

エ アフガニスタンではレザー＝ハーンがパフラヴィー朝をたて、国王になった。

オ ハンガリーと連合国の間で、トリアノン条約が結ばれた。

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | ○ | × | × |
| 2 | ○ | × | × | ○ | ○ |
| 3 | × | ○ | × | × | ○ |
| 4 | × | × | × | × | ○ |
| 5 | × | × | ○ | ○ | × |

(9) イギリスにおける選挙法改正について述べた次の文中の 、 の空欄にあてはまる最も適切な組合せを次の1～5のうちから一つ選べ。解答番号は

イギリスでは1867年の第2次選挙法改正によって などが、1884年の第3次選挙法改正によって などが、新たに選挙権を得た。

| | | |
|---|---------|---------|
| 1 | X 地主 | Y 資本家 |
| 2 | X 地主 | Y 都市労働者 |
| 3 | X 資本家 | Y 農業労働者 |
| 4 | X 資本家 | Y 都市労働者 |
| 5 | X 都市労働者 | Y 農業労働者 |

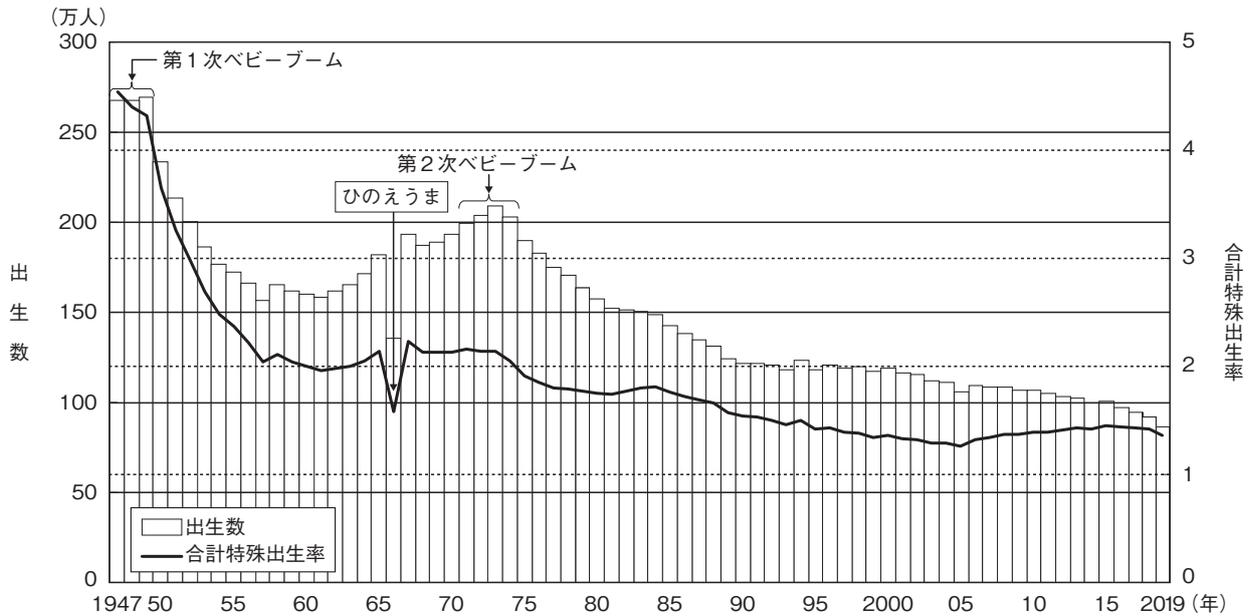
(10) 1950年代以降、反核平和の動きは国際政治にも影響を与え、1968年に核拡散防止条約が調印され、1969年から米ソ両国間で第1次戦略兵器制限交渉（第1次SALT）の予備交渉が始まった。同じ1960年代におこったできごとを次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 中距離核戦力（INF）全廃条約が調印された。
- 2 第4次中東戦争がおこった。
- 3 日中平和友好条約が締結された。
- 4 イラン＝イラク戦争がおこった。
- 5 部分的核実験禁止条約が調印された。

4 次の問1～問2に答えよ。

問1 日本の人口構造に関する次の各問いに答えよ。

(1) 次の2つの資料は日本の出生数・合計特殊出生率に関する資料である。これを見て次のア・イの問いに答えよ。



資料：厚生労働省「人口動態統計」（令和元年）
「出生数及び合計特殊出生率の年次推移」

出生数・合計特殊出生率の推移（数値）

| 年 | 出生数(人) | 合計特殊出生率 | 年 | 出生数(人) | 合計特殊出生率 | 年 | 出生数(人) | 合計特殊出生率 |
|-------|-----------|---------|-------|-----------|---------|-------|-----------|---------|
| 1947年 | 2,678,792 | 4.54 | 1971年 | 2,000,973 | 2.16 | 1995年 | 1,187,064 | 1.42 |
| 1948年 | 2,681,624 | 4.40 | 1972年 | 2,038,682 | 2.14 | 1996年 | 1,206,555 | 1.43 |
| 1949年 | 2,696,638 | 4.32 | 1973年 | 2,091,983 | 2.14 | 1997年 | 1,191,665 | 1.39 |
| 1950年 | 2,337,507 | 3.65 | 1974年 | 2,029,989 | 2.05 | 1998年 | 1,203,147 | 1.38 |
| 1951年 | 2,137,689 | 3.26 | 1975年 | 1,901,440 | 1.91 | 1999年 | 1,177,669 | 1.34 |
| 1952年 | 2,005,162 | 2.98 | 1976年 | 1,832,617 | 1.85 | 2000年 | 1,190,547 | 1.36 |
| 1953年 | 1,868,040 | 2.69 | 1977年 | 1,755,100 | 1.80 | 2001年 | 1,170,662 | 1.33 |
| 1954年 | 1,769,580 | 2.48 | 1978年 | 1,708,643 | 1.79 | 2002年 | 1,153,855 | 1.32 |
| 1955年 | 1,730,692 | 2.37 | 1979年 | 1,642,580 | 1.77 | 2003年 | 1,123,610 | 1.29 |
| 1956年 | 1,665,278 | 2.22 | 1980年 | 1,576,889 | 1.75 | 2004年 | 1,110,721 | 1.29 |
| 1957年 | 1,566,713 | 2.04 | 1981年 | 1,529,455 | 1.74 | 2005年 | 1,062,530 | 1.26 |
| 1958年 | 1,653,469 | 2.11 | 1982年 | 1,515,392 | 1.77 | 2006年 | 1,092,674 | 1.32 |
| 1959年 | 1,626,088 | 2.04 | 1983年 | 1,508,687 | 1.80 | 2007年 | 1,089,818 | 1.34 |
| 1960年 | 1,606,041 | 2.00 | 1984年 | 1,489,780 | 1.81 | 2008年 | 1,091,156 | 1.37 |
| 1961年 | 1,589,372 | 1.96 | 1985年 | 1,431,577 | 1.76 | 2009年 | 1,070,036 | 1.37 |
| 1962年 | 1,618,616 | 1.98 | 1986年 | 1,382,946 | 1.72 | 2010年 | 1,071,305 | 1.39 |
| 1963年 | 1,659,521 | 2.00 | 1987年 | 1,346,658 | 1.69 | 2011年 | 1,050,807 | 1.39 |
| 1964年 | 1,716,761 | 2.05 | 1988年 | 1,314,006 | 1.66 | 2012年 | 1,037,232 | 1.41 |
| 1965年 | 1,823,697 | 2.14 | 1989年 | 1,246,802 | 1.57 | 2013年 | 1,029,817 | 1.43 |
| 1966年 | 1,360,974 | 1.58 | 1990年 | 1,221,585 | 1.54 | 2014年 | 1,003,609 | 1.42 |
| 1967年 | 1,935,647 | 2.23 | 1991年 | 1,223,245 | 1.53 | 2015年 | 1,005,721 | 1.45 |
| 1968年 | 1,871,839 | 2.13 | 1992年 | 1,208,989 | 1.50 | 2016年 | 977,242 | 1.44 |
| 1969年 | 1,889,815 | 2.13 | 1993年 | 1,188,282 | 1.46 | 2017年 | 946,146 | 1.43 |
| 1970年 | 1,934,239 | 2.13 | 1994年 | 1,238,328 | 1.50 | 2018年 | 918,400 | 1.42 |
| | | | | | | 2019年 | 865,234 | 1.36 |

厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室「人口動態統計」（令和元年）

ア 2つの資料から読み取れる内容を説明した文として誤りのあるものを次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

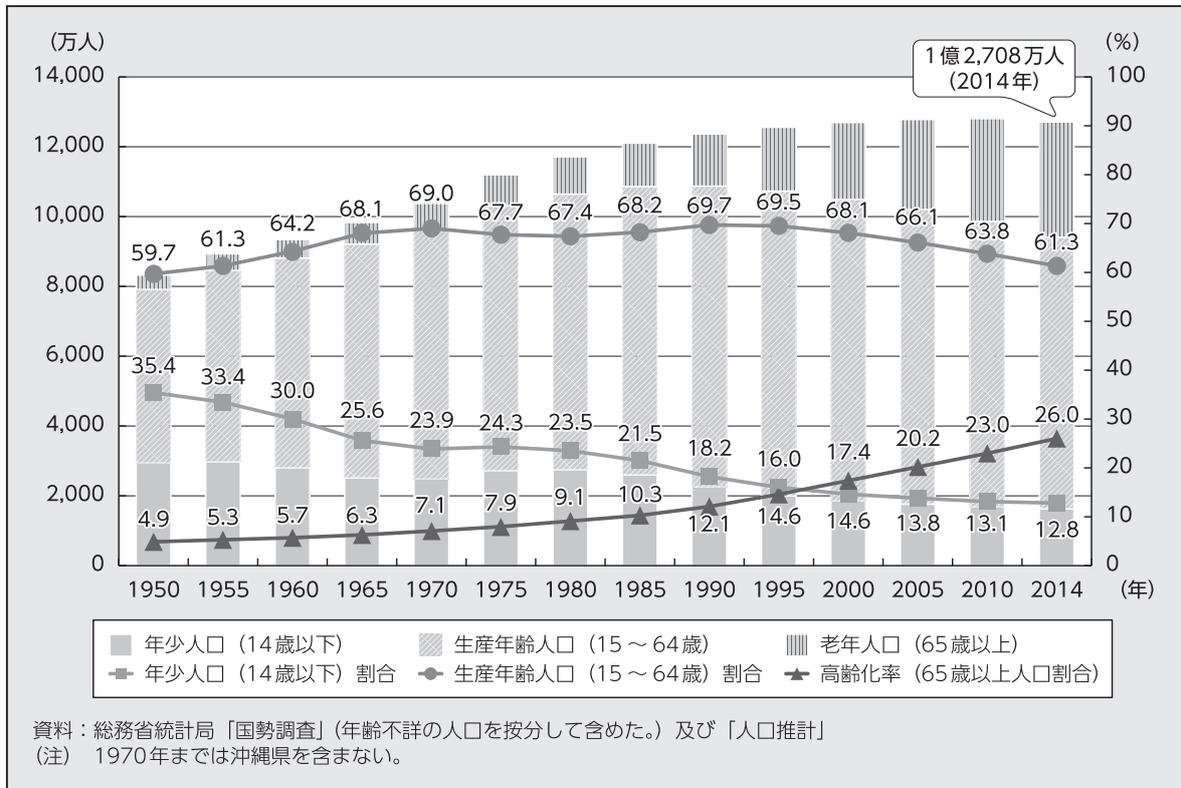
- 1 第1次ベビーブームから第2次ベビーブームまでの期間で、「1人の女性が一生の間に生むとされる子どもの数」が最低人数を記録した年の出生数は150万人を下回る。
- 2 1947年から2019年間の出生数で、最高の数値を記録した年は最低の数値を記録した年の3倍を上回っている。
- 3 1989年における「1人の女性が一生の間に生むとされる子どもの数」は、1947年から1985年間で一番出生数の少なかった年における「1人の女性が一生の間に生むとされる子どもの数」よりも少ない。
- 4 1947年以降、出生数が初めて100万人を下回った年における、「1人の女性が一生の間に生むとされる子どもの数」は1995年から2019年の25年間で最も多い。
- 5 1973年における「1人の女性が一生の間に生むとされる子どもの数」は、第1次ベビーブームの頃に比べ、半数以下に減少している。

イ 2つの資料から読み取れるような出生数が減少している状況から、少子化に的確に対処するための施策を総合的に推進するために、平成15（2003）年7月に制定された法律を次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 少子化社会対策基本法
- 2 子どもの貧困対策の推進に関する法律
- 3 児童福祉法
- 4 子ども・子育て支援法
- 5 児童手当法

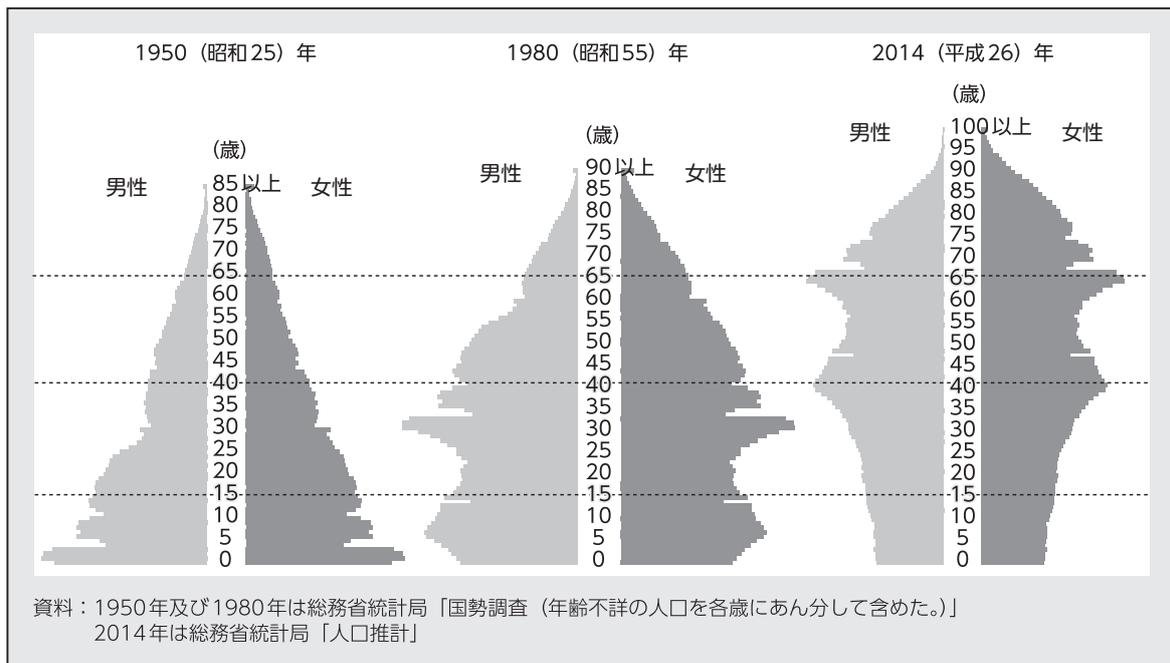
(2) 次の資料は日本の人口構成の変化に関する資料である。これについて次のア～ウの問いに答えよ。

資料 1



資料：厚生労働省「平成27年版厚生労働白書－人口減少社会を考える－」
 「年齢3区分別人口及び人口割合の推移」

資料 2



資料：厚生労働省「平成27年版厚生労働白書－人口減少社会を考える－」
 「人口ピラミッドの変化」

ア 資料1・2から読み取れる内容を説明した文として正しいものを次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 年少人口（14歳以下）割合は、1950年以降一度も上昇することなく、2014年は12.8%と1950年から2014年の間では最低の割合となっている。
- 2 1970年には日本の65歳以上の人口の割合は7%を超えており、65歳以上の人口の割合がその倍の数値になるまでの期間は25年以内であった。
- 3 1995年から2014年までの生産年齢人口の割合は低下し続けており、1995年から2014年までの高齢化率は20%を超え続けている。
- 4 人口ピラミッドを見ると1950年時点では富士山型であり、1980年時点になると、ひょうたん型へと変化している。2014年時点では釣鐘型へと変化している。
- 5 日本の人口がはじめて1億人を突破したのは1970年以降であり、日本の人口は現在まで増加し続けている。

イ 総人口に占める高齢者（65歳以上人口）の割合は高齢化率と呼ばれ、高齢化率がある一定の割合を超えた社会は「高齢社会」と呼ばれている。「高齢社会」に最初に到達した時期として正しいものを、次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 1950年～1955年
- 2 1965年～1970年
- 3 1980年～1985年
- 4 1990年～1995年
- 5 2000年～2005年

ウ 資料1では、1955年から1965年の間に年少人口の割合が著しく低下していることが読み取れる。1955年から1965年の間に日本で起こった出来事として正しい文を次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 実質国民総生産を10年以内に2倍にすることを目標とする「国民所得倍增計画」が閣議決定された。
- 2 郵政民営化法が成立し、郵政事業を担っていた郵政公社を、民間企業に移行させる郵政民営化が行われた。
- 3 税の直間比率が見直され、所得税等の減税に合わせて、消費税が導入された。
- 4 「プラザ合意」を契機に、急激な円高がすすみ、景気が後退した。
- 5 第1次オイルショックを契機に、消費者物価が急上昇するなど、経済の混乱が起こった。

問2 次の資料は国際連合に関して項目ごとにまとめたものである。あとのア～オの問いに答えよ。

【国際連合について】

| 組織 | 基本情報 | 課題 |
|---|---|--|
| 国際連合には① <u>6つの主要機関</u> があり、さらに20以上の② <u>専門機関</u> および関連機関で構成される。 | 1945年6月26日サンフランシスコ会議で国連憲章に署名が行われ、同年10月24日に国際連合が発足。③ <u>国際連合への加盟</u> は総会が承認する。 | 2017年、第9代国際連合事務総長に就任したグテーレス事務総長は、3つの優先課題を掲げた。 <ul style="list-style-type: none"> ・④<u>組織改革</u> ・持続可能な開発 ・平和への取り組み |

ア 下線部①のうち、国際連合憲章のもとに国際の平和と安全に主要な責任を持つ安全保障理事会は現在何か国の理事国から構成されているか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 5
- 2 15
- 3 20
- 4 51
- 5 193

イ 下線部②の一つであり1948年に「全ての人々が可能な最高の健康水準に到達すること」を目的として設立され、2020年にCOVID-19に関して「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態（PHEIC）」を宣言した機関の略称を次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 I L O
- 2 W H O
- 3 F A O
- 4 I M F
- 5 W T O

ウ 国際連合で使われる6つの公用語のうち、3つを組み合わせたものとして正しいものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 フランス語・アラビア語・スペイン語
- 2 英語・中国語・ドイツ語
- 3 日本語・ロシア語・アラビア語
- 4 中国語・フランス語・イタリア語
- 5 英語・ロシア語・ポルトガル語

エ 下線部③に関して、ベルリンの壁崩壊（1989年）以降に国際連合に加盟した国の組合せとして正しいものを次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 エストニア・マダガスカル・ネパール
- 2 トルコ・ウズベキスタン・モンテネグロ
- 3 ツバル・東ティモール・南スーダン
- 4 コートジボアール・トルクメニスタン・スイス
- 5 カザフスタン・リトアニア・ナイジェリア

オ 下線部④の一つに行財政改革があげられる。国際連合の分担金は3年に一度、国際連合総会で見直すことになっている。次の表は2010年、2013年、2016年、2019年における分担率の高い上位10か国とその分担率を示したものである。この表についてまとめたあとの各文の（ a ）～（ d ）にあてはまる語句を並べたものとして正しいものを1～5から一つ選べ。解答番号は

2010年・2013年・2016年・2019年における分担率の高い上位10か国とその分担率（％）

| 2010年 | | | 2013年 | | | 2016年 | | | 2019年 | | |
|-------|------|--------|-------|------|--------|-------|------|--------|-------|------|--------|
| 順位 | 国名 | 分担率 |
| 1 | 米国 | 22.000 |
| 2 | 日本 | 12.530 | 2 | 日本 | 10.833 | 2 | 日本 | 9.680 | 2 | 中国 | 12.005 |
| 3 | ドイツ | 8.018 | 3 | ドイツ | 7.141 | 3 | 中国 | 7.921 | 3 | 日本 | 8.564 |
| 4 | 英国 | 6.604 | 4 | フランス | 5.593 | 4 | ドイツ | 6.389 | 4 | ドイツ | 6.090 |
| 5 | フランス | 6.123 | 5 | イギリス | 5.179 | 5 | フランス | 4.859 | 5 | 英国 | 4.567 |
| 6 | イタリア | 4.999 | 6 | 中国 | 5.148 | 6 | イギリス | 4.463 | 6 | フランス | 4.427 |
| 7 | カナダ | 3.207 | 7 | イタリア | 4.448 | 7 | ブラジル | 3.823 | 7 | イタリア | 3.307 |
| 8 | 中国 | 3.189 | 8 | カナダ | 2.984 | 8 | イタリア | 3.748 | 8 | ブラジル | 2.948 |
| 9 | スペイン | 3.177 | 9 | スペイン | 2.973 | 9 | ロシア | 3.088 | 9 | カナダ | 2.734 |
| 10 | メキシコ | 2.356 | 10 | ブラジル | 2.934 | 10 | カナダ | 2.921 | 10 | ロシア | 2.405 |

（国連広報センター及び外務省HPより作成）

まとめ

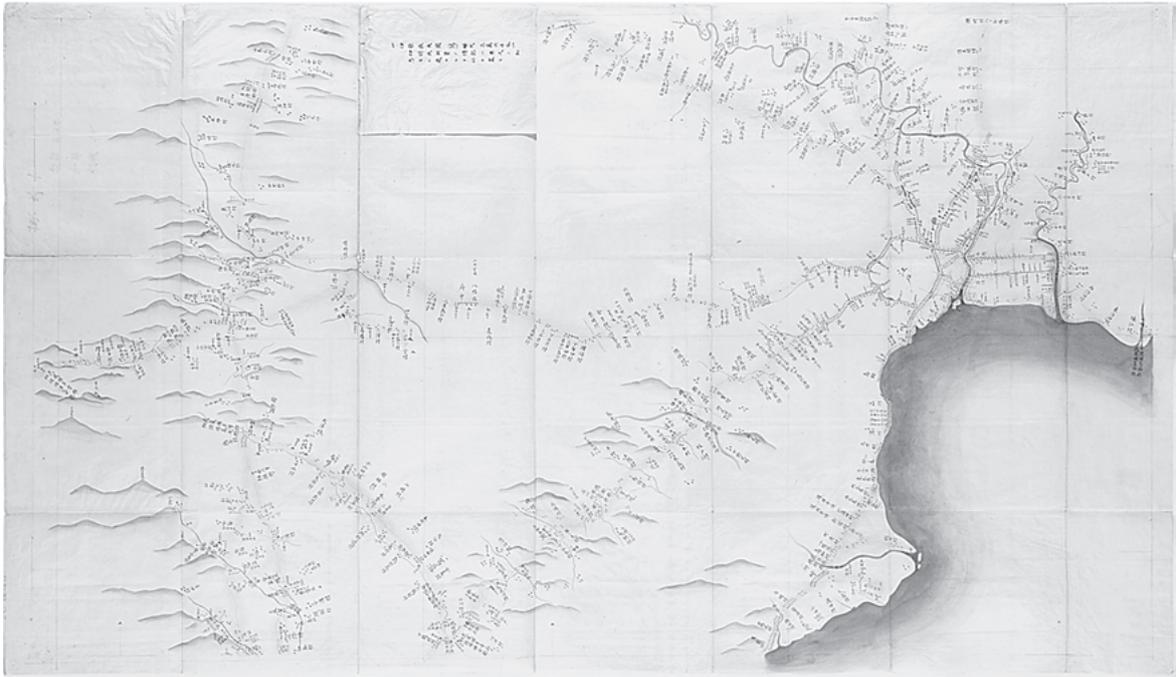
- ・ 分担率の高い上位10か国に含まれている国のうち、2010年から2019年にかけて日本の分担率は（ a ）し続けている。
- ・ 各年の分担率を比べると分担率の高い上位3か国の分担率の合計は2010年から2013年にかけては（ b ）しており、2016年から2019年にかけては（ c ）している。
- ・ 2010年から2019年にかけて、上位10か国中BRICSを構成する国の分担率の合計は3年ごとに（ d ）になっている。

- 1 a 減少 b 減少 c 増加 d 低く
- 2 a 増加 b 増加 c 減少 d 低く
- 3 a 増加 b 減少 c 増加 d 低く
- 4 a 減少 b 増加 c 減少 d 高く
- 5 a 減少 b 減少 c 増加 d 高く

5 次の問1～問2の間に答えよ。

問1 次の(1)～(3)の間に答えよ。

(1) 下の図1は、江戸時代後期に、日本で初めて実際の測量によって作成された大図である。これを見て、次の①～③の間に答えよ。



(国土地理院ウェブサイトより引用)

図 1

- ① 門弟らとともに、図1を含む214枚の大図、8枚の中図、3枚の小図からなる全図を作成した人物を漢字4字で答えよ。
- ② 図1中には、測量を行っていないために生じた空白部分がある。図1から読み取れる範囲において、主にどのような箇所を歩いて測量を行ったか、簡潔に説明せよ。
- ③ 次の文章は、地図作成や測量の基準点について述べたものである。文中a～cに当てはまる語句を、それぞれ漢字2字で答えよ。

地図を作成する際、 a 点と呼ばれる経緯度が正確に求められた標識をもとに測量を行う。また、土地の高さを精密に求める際は、主要な幹線国道に設定されている b 路線に沿って約2km間隔で設置された b 点を使用している。この他、GNSSを利用して土地の測量等を行うため、国土地理院はGNSSからの電波を常時観測する c 基準点を設置している。

(2) 下の図2は、国土地理院が発行する2万5千分の1地形図『宮津』(平成14年10月1日発行)の一部に記号を入れて加工したものである。これを見て、次の①～②の問いに答えよ。



図 2

① 図2中の「天橋立」及び「阿蘇海」について、「潮流」「湾央」「外海」の3語を用いて、それぞれにみられる典型地形の名称と特徴を説明せよ。

② 下の図3は、大日本帝國陸地測量部が発行した正式2万分の1地形図『天橋立』(大正8年5月30日発行)を、図2中のAの範囲について225%に拡大したものであり、図4は、図2中のAの範囲について350%に拡大し、記号を入れて加工したものである。これらを見て、次の(i)～(ii)の問いに答えよ。

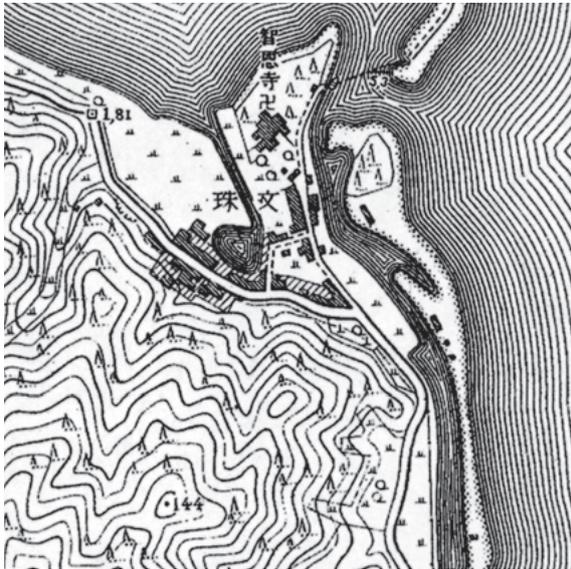


図 3

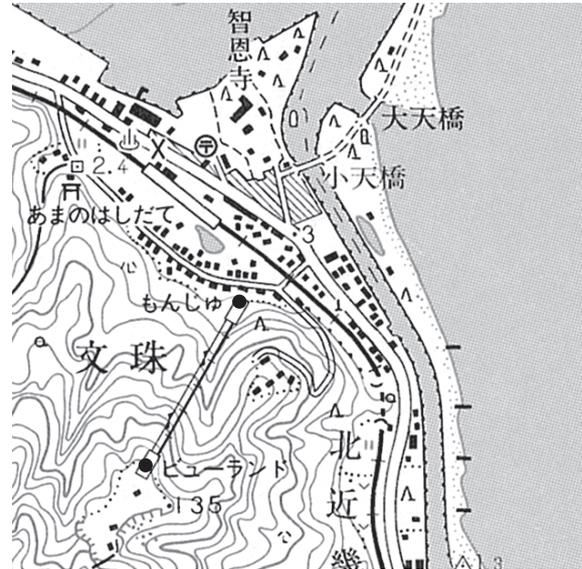


図 4

(i) 図3と図4とを比較した時、地形図中から読み取れる交通手段の変化について、「大正8年から平成14年までの間に」という書き出しで説明せよ。

(ii) 図4中の「もんじゅ駅」から「ビューランド駅」までの地図上の長さを1.36cmとする時、平均勾配(%)を求めよ。なお、標高差は図4中の●の地点間で測ることとし、解答は百分率に直した後、小数点以下は切り捨てること。

(3) 下の図5は、国土地理院が発行する『劔岳』の地形図の一部を128%に拡大したものである。
 これを見て、次の①～③の問いに答えよ。

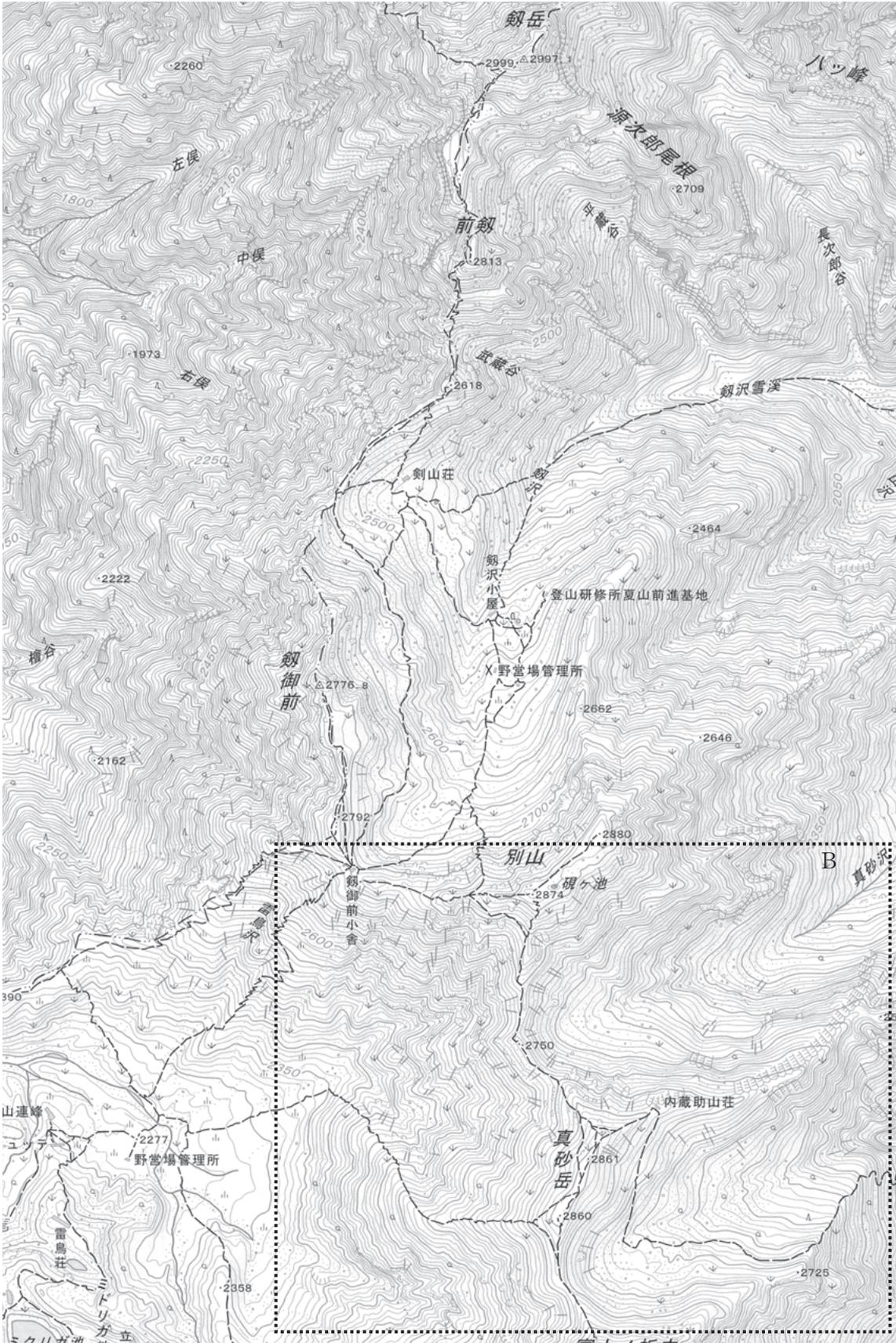


図 5

- ① 図5中の「前劔」から「劔岳」へ向かう尾根は、「ホルン（ホーン・チンネ）」と呼ばれる岩峰である。「ホルン」はどのような作用で形成され、どのような形をしているか。簡潔に説明せよ。
- ② 図5中の「内蔵助山荘」の南北にみられる地形のうち、山稜直下の谷頭部につくられる円形ないし馬蹄形の平面形をもつ谷は何と呼ばれているか。カタカナ3字で答えよ。
- ③ 下の図6は、図5中のBの範囲について290%に拡大したものである。図6中の「別山」から「真砂岳」を通る尾根線の東側に万年雪が多くみられる理由について、尾根の向きと風の向きを踏まえて説明せよ。

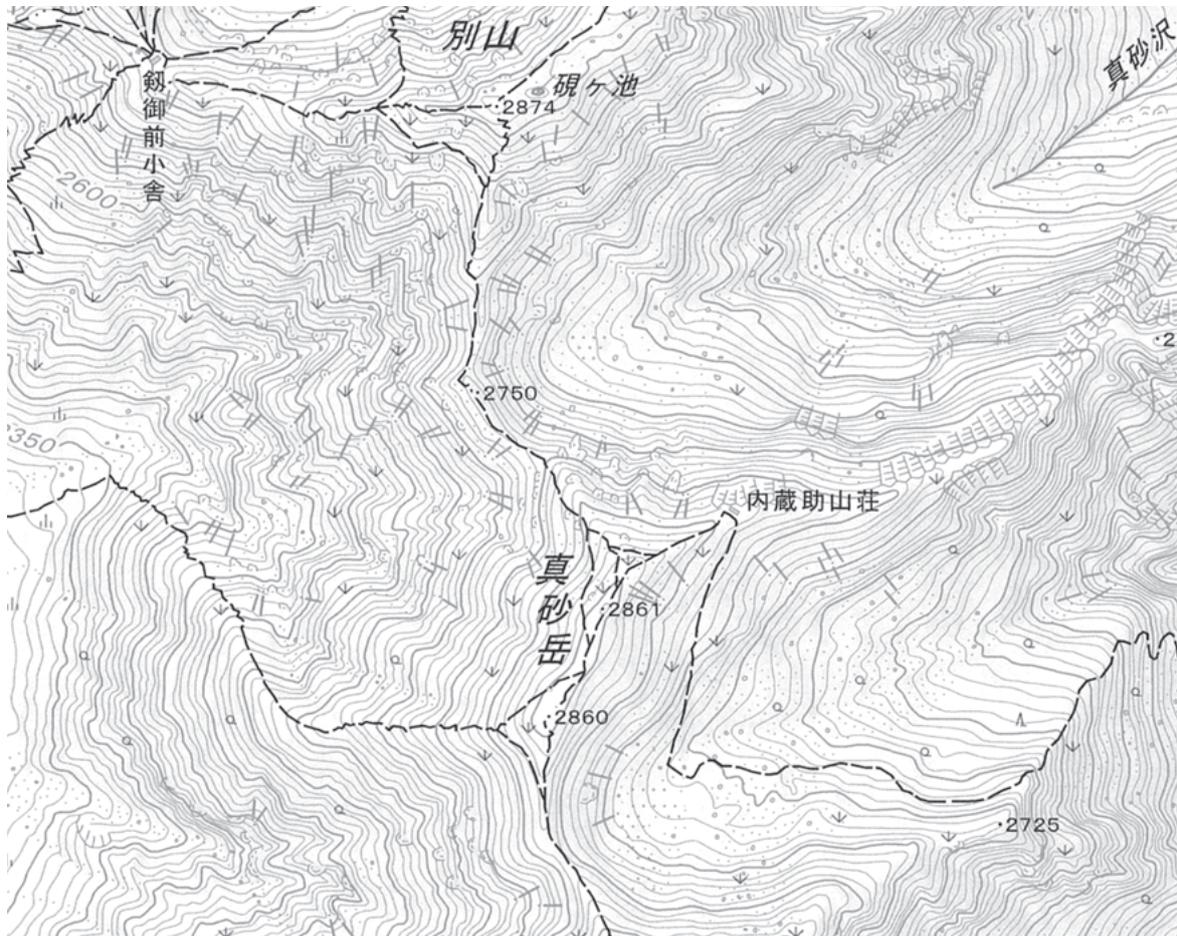


図 6

問2 下の図7で示されたヨーロッパに関する次の(1)～(8)の間に答えよ。なお、図7中のあ～おは国、点a～dは首都、点xは都市の位置をそれぞれ示している。



図 7

(1) 図7中の[A]の山脈名、[B]の海名、[C]の山脈名、[D]の山脈名、[E]の海名、[F]の河川名を答えよ。

(2) 図7中の点xは、北緯70度付近に位置するノルウェーの都市ハンメルフェストを示している。ハンメルフェストの港が不凍港となる要因について、沿岸を流れる海流との関係を踏まえて簡潔に説明せよ。

(3) 図7中のうの国の首都パリは、ケスタと呼ばれる地形の上に形成されている。次の①～②の問いに答えよ。

① 図7中の点a～dのうち、パリと同じようにケスタの上に形成された首都はどれか。点a～dから一つ選べ。

② ケスタについて、地層の特徴を踏まえて、「侵食」「非対称」の2語を用いて簡潔に説明せよ。

(4) 下の表1は、2018年における図7中のあ～おの国の輸出上位4品目をそれぞれ示したものである。図7中のあの国に該当するものはどれか。1～5から一つ選べ。

表 1

| | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 |
|---|-----|-----|---------|------|
| 1 | 機械類 | 自動車 | 金(非貨幣用) | 医薬品 |
| 2 | 機械類 | 自動車 | 航空機 | 医薬品 |
| 3 | 機械類 | 自動車 | 医薬品 | 精密機械 |
| 4 | 自動車 | 機械類 | 野菜・果実 | 石油製品 |
| 5 | 機械類 | 自動車 | 医薬品 | 衣類 |

(『世界国勢図会』2020/21年版より作成)

(5) ヨーロッパ諸国の加盟国間では、出入国審査なしで国境を自由に往来できることを定めた協定がある。次の①～②の問いに答えよ。

① 1985年にルクセンブルクで結ばれた協定で、ヨーロッパ諸国の加盟国間において出入国審査なしで国境を自由に往来できることを定めた協定は何と呼ばれているか。

- ② 下の表2は、西ヨーロッパと東ヨーロッパ各国における2018年の一人当たり名目GDPと一人当たり実質GDPの伸びを示したものである。表2から読み取れる東ヨーロッパの経済発展の特徴について、西ヨーロッパと比較して、簡潔に答えよ。

表 2

| | 国名 | 一人当たり名目GDP (ユーロ) | 一人当たり実質GDPの 伸び |
|--------|-------|---------------------|-------------------|
| 西ヨーロッパ | あ | 25,800 | 113 |
| | い | 36,000 | 108 |
| | う | 35,100 | 105 |
| | え | 40,900 | 107 |
| | お | 29,000 | 103 |
| 東ヨーロッパ | ルーマニア | 10,300 | 134 |
| | リトアニア | 16,100 | 129 |
| | ラトビア | 15,300 | 127 |
| | ハンガリー | 13,500 | 125 |
| | ポーランド | 12,900 | 124 |

一人当たり実質GDPの伸びについては、2012年の一人当たり実質GDPを100として2018年の水準を見たもの。

(欧州連合日本政府代表部の資料により作成)

- (6) 図7中のあ～おの国のうち、それぞれの国内で最も多くの人を使用する公用語がゲルマン諸語に属する国はどれか。あ～おから二つ選べ。
- (7) 図7中のおの国の主に北東部・中央部において、中小企業を主体とした分業ネットワークによる柔軟な生産システムを構築し、1960～1980年代に大きく経済発展を遂げた地域は何と呼ばれているか。
- (8) 図7中のうの国において、2020年以降の温室効果ガス排出削減等のための新たな国際枠組みとしてパリ協定が採択された。パリ協定は京都議定書の後継となるもので、公平かつ実効的な枠組みといわれる。パリ協定が公平かつ実効的な枠組みといわれる理由について、「途上国」「排出削減目標」の2語を用いて簡潔に答えよ。

